

症例検討会

日時：H29 年 12 月 12 日（火） 17 時 40 分より開始

場所：新王子病院 4F 会議室 A

講師：済生会八幡総合病院 腎センター 安永親生先生

テーマ：多発性脳動脈瘤破裂の一例



くも膜下出血を発症し、脳動脈瘤を5ヶ所認め4ヶ所クリッピングを施行、翌日コイル塞栓術を施行しました。術後の合併症にて脳血管攣縮を起こし、意識障害が遷延しました。また、CT上では脳室の拡大により水頭症による脳室心房短絡術を施行しましたが、改善はみられませんでした。脳動脈瘤は症状がなく腎のう胞の患者様はCTなど取ることもあるため事前に発見するもありますが、一般患者様は早期発見が難しいということを教えていただきました。